

定例部長会議開催結果 概要

●日時	令和6年11月5日（火） 午後1時30分から午後2時30分まで																				
●場所	3A会議室																				
●出席者	■は出席（代理出席は○）																				
	<table border="1"> <tr> <td>■ 市長</td> <td>□ 石原副市長</td> <td>■ 高橋副市長</td> <td>■ 教育長</td> </tr> <tr> <td>■ 政策部長</td> <td>■ 総務部長</td> <td>■ 税務担当部長</td> <td>■ 暮らし安心部長</td> </tr> <tr> <td>■ 文化スポーツ部長</td> <td>■ 福祉部長</td> <td>■ こども健康部長</td> <td>■ 環境産業部長</td> </tr> <tr> <td>■ はだの魅力づくり担当部長</td> <td>■ 都市部長</td> <td>■ 建設部長</td> <td>■ 上下水道局長</td> </tr> <tr> <td>■ 教育部長</td> <td>■ 消防長</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	■ 市長	□ 石原副市長	■ 高橋副市長	■ 教育長	■ 政策部長	■ 総務部長	■ 税務担当部長	■ 暮らし安心部長	■ 文化スポーツ部長	■ 福祉部長	■ こども健康部長	■ 環境産業部長	■ はだの魅力づくり担当部長	■ 都市部長	■ 建設部長	■ 上下水道局長	■ 教育部長	■ 消防長		
	■ 市長	□ 石原副市長	■ 高橋副市長	■ 教育長																	
	■ 政策部長	■ 総務部長	■ 税務担当部長	■ 暮らし安心部長																	
	■ 文化スポーツ部長	■ 福祉部長	■ こども健康部長	■ 環境産業部長																	
■ はだの魅力づくり担当部長	■ 都市部長	■ 建設部長	■ 上下水道局長																		
■ 教育部長	■ 消防長																				
進行：副市長 事務局：総合政策課長、総合政策課課長代理（政策調整担当）、担当 陪席：秘書課長																					
●会議	1 市長あいさつ																				
	2 報告事項																				
	(1) 秦野市電子地域通貨の行政分野に係る活用指針及び電子地域通貨OMOTAN コイン事業の推進に関する連携協定の締結について [産業振興課]																				
	(2) 就学援助制度の見直しについて（認定期間の変更） [学校教育課]																				
	(3) 令和7年度に実施を検討している市制施行70周年記念事業の公表について [総合政策課]																				
(4) 秦野市こども計画（案）について [こども政策課]																					
(5) 土地利用委員会調整部会の審議案件について [開発指導課]																					
3 その他																					
(1) 市税の状況分析結果について [市民税課・資産税課・債権回収課]																					
(2) 秦野産木材の積極的活用について [環境産業部長]																					
●会議概要																					
1 市長あいさつ	<p>・秋の深まりを感じる季節となってきたが、これから朝夕の冷え込みも、ますます厳しくなってくるため、体調管理には十分留意してもらいたい。</p> <p>・11月3日（日）に開催された「市民の日」は、天候にも恵まれ、13万5千人に会場していただいた。</p> <p>・市民が作り上げたこの「市民の日」は、『私の個店』や各種団体など、240店もの出店のほか、ステージパフォーマンスなどもあり、大いに盛り上げていただいた。改めて、市民に感謝をするとともに、市民の力を大変心強く感じた。</p> <p>・新年度の予算編成については、8日（金）が当初要求の提出期限ということで、今まさに、各部局では編成事務の真っただ中にあると思う。</p> <p>・令和7年度の一般財源ベースにおける財政見通しとしては、歳入では、景気の回復や賃金の上昇に加え、定額減税の影響がなくなることから、市税収入は約10億4千万円の増加を見込む一方で、財政調整基金は総合計画上の目安である現在高比率10%を確保した上で活用すると、歳入全体では約360億円、昨年度比マイナス1.0%、約3億6千万円の減額となる見込みである。</p> <p>・それに対し、歳出では、扶助費や給与改定による人件費、特別会計への繰出金のほか、総合計画に基づく建設事業費などの大幅な増加が見込まれるこ</p>																				

とから、歳出全体では、昨年度と比べ、約 58 億円増の約 421 億 6 千万円となり、結果として、約 61 億 6 千万円もの財源不足が見込まれている。

・このようなことから、燃料費及び光熱費を除く業務運営費については、令和 6 年度当初予算額に対して、マイナス 10%をお願いしているところです。

・こうした財政状況を踏まえ、予算編成に当たっては、社会・経済情勢の変化を踏まえた事業の推進、総合計画の着実な推進、行財政改革の推進、市民協働による市制施行 70 周年を契機とした取組みの推進の 4 点を基本方針とした。

・令和 7 年度は、私の 2 期目の任期の最終年度となる。これまでに種をまいた施策、軌道に乗り始めた施策などをしっかりと前へ進め、秦野市の飛躍・発展につなげていきたい。

・部局長には、強いリーダーシップのもと、庁内連携と部内・課内での議論をしっかりと行い、予算に反映させていただきたい。

・今月の 9 日（土）、10 日（日）の 2 日間にわたり開催する「全国削ろう会・秦野大会」について、この大会のメイン行事は「鉋の薄削り競技」となるが、「木」と「匠の技」を五感で体験する様々な催しや、全国から訪れる方々をおもてなしする秦野グルメ、ふるさと大使の LUNA SEA 真矢さんによる和太鼓演奏など、子どもから大人まで、幅広い年代の方々に楽しんでいただけるイベントとして準備を進めている。

・ぜひ、職員にも来場してもらいたい。

・12 月 1 日からスタートする「OMOTAN コイン」について、スタートに合わせ、小規模店で 40%、大型店で 20%のポイント還元「プレミアム・ポイントバック・キャンペーン」を実施するが、いよいよ今月 20 日（水）から、専用アプリの事前ダウンロードが始まる。

・この OMOTAN コインは、より多くの方に利用していただくことによって、地域経済の好循環と持続可能な地域づくりにつながるものである。

・職員にも、ぜひ、積極的に利用してもらい、職員一人ひとりが広報マンとなって、家族や友人に広めてほしいと思う。

・11 月に入り、予算の当初要求が佳境を迎え、27 日からは第 4 回定例会が開会となるなど、慌ただしい日が続くかと思うが、オンとオフを上手く切り替えながら、気持ちにゆとりを持って、職務に励んでいただきたい。

2 報告事項

(1) 秦野市電子地域通貨の行政分野に係る活用指針及び電子地域通貨 OMOTAN コイン事業の推進に関する連携協定の締結について

[産業振興課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

意見. 使い勝手が良くなるよう加盟店舗を充実させるほか、行政においても市民に使ってもらえるよう、担当部局と、基準に基づいて慎重に準備を進めてもらいたい。

意見. 使えば使うほどまちが元気になる電子地域通貨である。秦野で買えるものは秦野で買うと、まず我々が使っていくことが重要だと思うため、よろしくお願ひしたい。

(2) 就学援助制度の見直しについて（認定期間の変更） [学校教育課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

問. 認定期間を変更することにより、財務上の問題が生じることはないのか。

答. 財務担当課とも相談したが、特に問題ないということで確認しているため、予算は年度単位で計上して執行していく。

(3) 令和7年度に実施を検討している市制施行70周年記念事業の公表について [総合政策課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

意見. 事業名について、記念事業にふさわしく、分かりやすい名称となるように、全体的な見直しを行うこと。

(4) 秦野市こども計画（案）について [こども政策課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】

問. この計画（案）に「拠点の整備」は含まれているのか。

答. 「居場所づくり」という項目は含まれているが、行政が行う施設整備という意味では含まれていない。

意見. 今後、計画（案）に対する意見の全庁照会を行うが、よりよい計画とするため、ぜひ意見をいただきたい。

(5) 土地利用委員会調整部会の審議案件について [開発指導課]

【説明】資料に基づいて説明

【意見・質疑】なし

3 その他

(1) 秦野産木材の積極的活用について [環境産業部長]